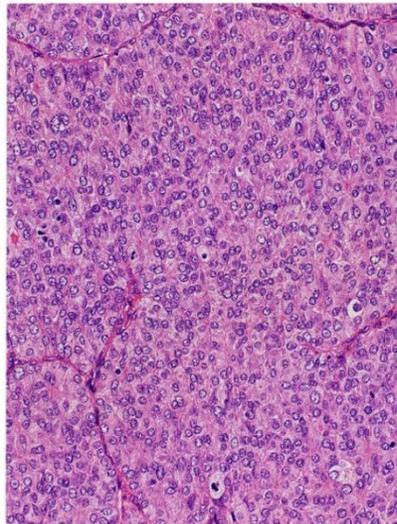


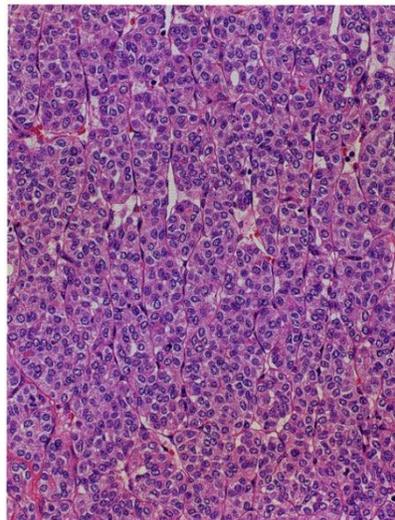
低分化癌について

隈病院 鈴木彩菜 第60回日本臨床細胞学会口演スライドより引用

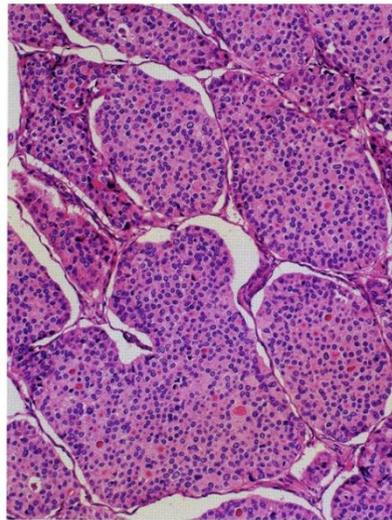
- 甲状腺癌全体の 0.3 - 6.7%
- 高分化癌（乳頭癌ないし濾胞癌）と未分化癌の中間的な形態像・生物学的態度を示す濾胞上皮由来の悪性腫瘍
- 取扱い規約第7版：①浸潤性増殖（被膜浸潤や脈管浸潤、甲状腺外への転移の存在）
②充実性 solid、索状 trabecular、島状 insular の増殖パターン（STIパターン）を低分化成分と呼び、腫瘍の50%以上を占める
+ 壊死・核分裂像・脳回状核（WHO分類）
- 高分化癌に比べ、高頻度な遠隔転移、予後不良
- 細胞診で診断された場合の臨床的対応：甲状腺全摘（+ 予防的頸部郭清）



充実性 solid

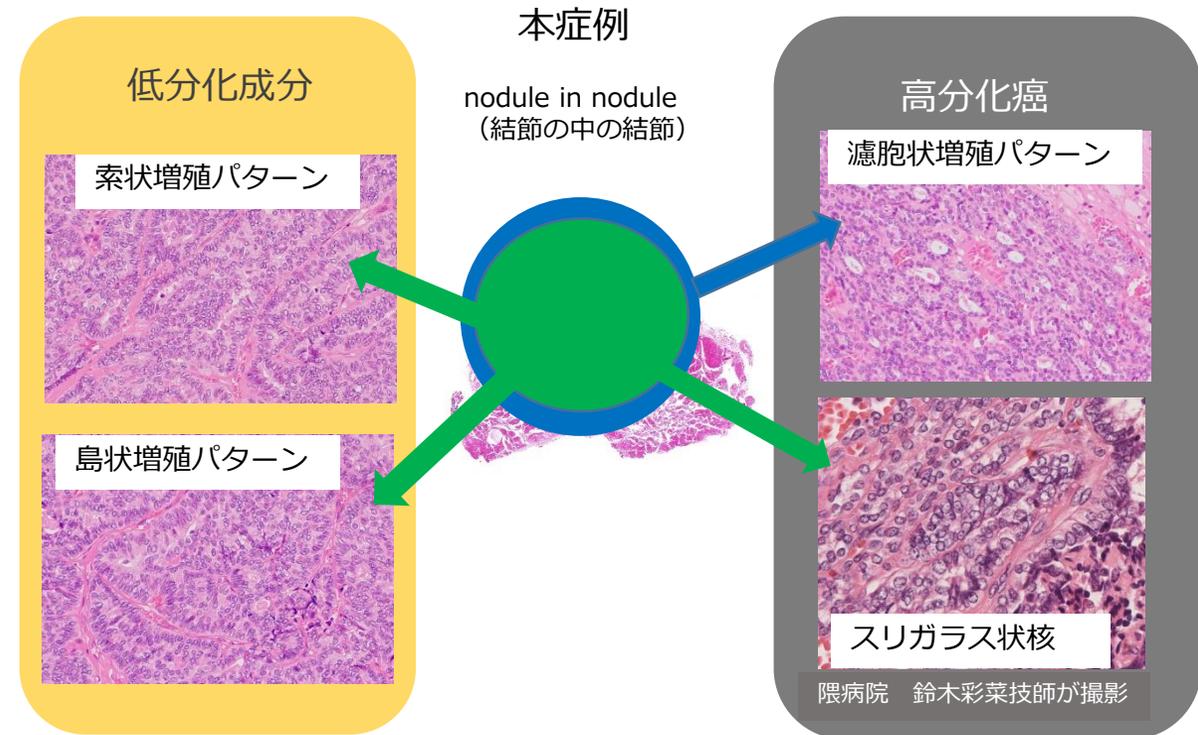


索状 trabecular



島状 insular

（甲状腺癌取扱い規約第7版より引用）



低分化成分領域のKi-67陽性率（MIB1 index）は10%であった。乳頭癌・濾胞癌などの高分化癌は通常1%前後である。

組織像まとめ

- 浸潤性増殖（被膜浸潤、脈管浸潤）がみられた。
- 索状や島状パターンである低分化成分を全体の50%以上伴っている。
- 高分化癌の領域は、増殖パターンだけを見ると濾胞癌を疑うが、全体的に核が紡錘形で、それに加えて部分的にすりガラス状核をもった細胞がみられることから、濾胞型乳頭癌も否定できない。

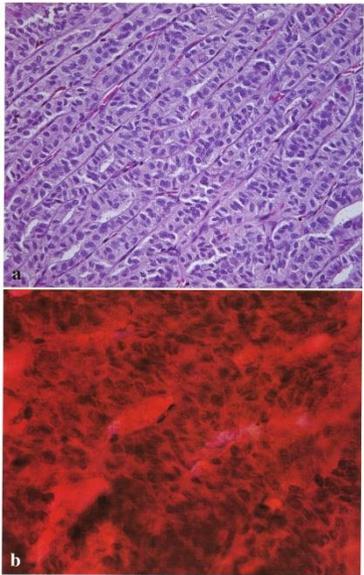
↓
低分化癌（高分化癌を伴う）

細胞診における低分化癌の診断ポイント

- 細胞形態よりも、**細胞集塊の形状と辺縁の状態および集塊内部の構造**に注目して観察する。
- 高分化癌（乳頭癌・濾胞癌）が混在している症例では、低分化癌の認識が難しい。
- 疎な結合性**は充実性増殖パターンを、**境界が明瞭な充実性集塊**は島状増殖パターンを、**細胞重積像の中に列をなして畝のように盛り上がる像**は索状増殖パターンを反映している。

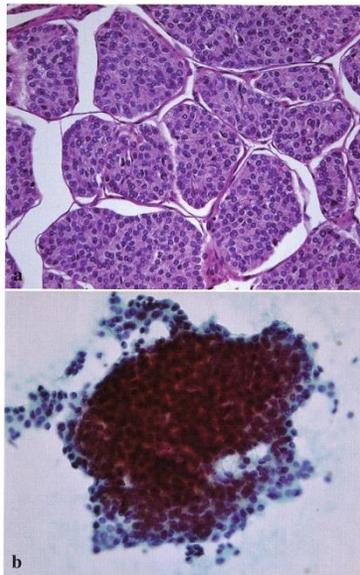
2015年版 甲状腺・内分泌・神経系 細胞診ガイドライン3 日本臨床細胞学会編

索状増殖パターン



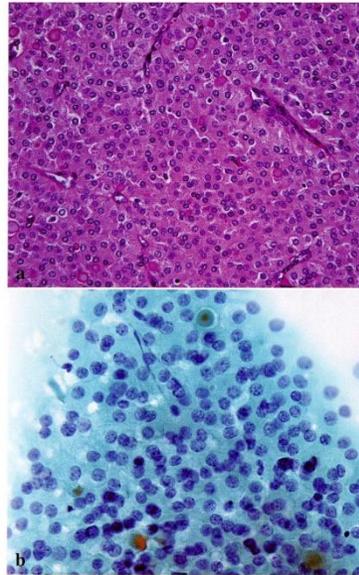
細胞重積像の中に列をなして畝のように盛り上がる像

島状増殖パターン



充実性集塊

充実性増殖パターン

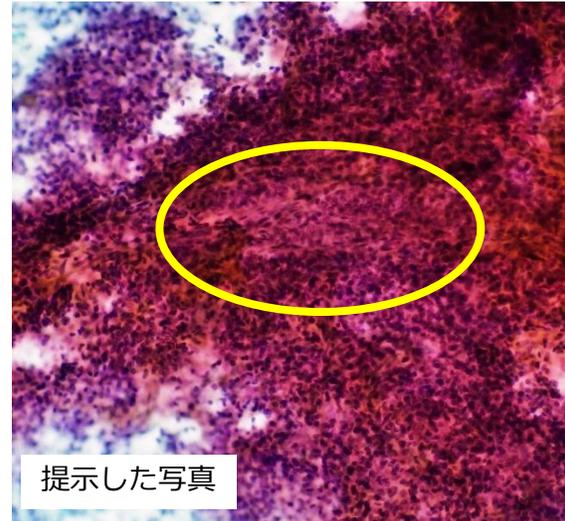


疎な結合性

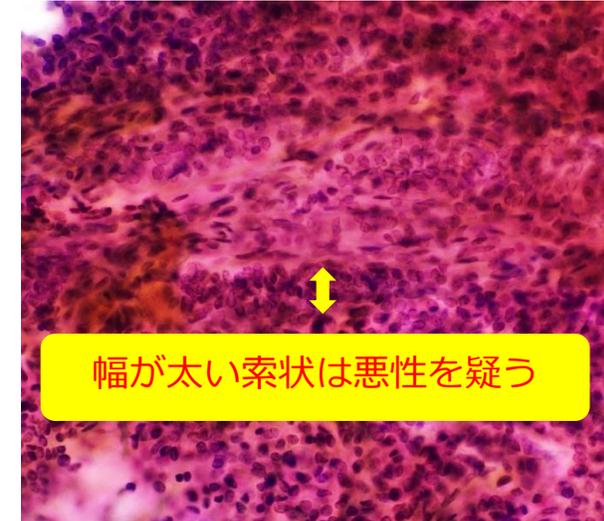
前川観世子ら. 甲状腺低分化癌の細胞像. 日臨細2009;48:268-273.

本症例

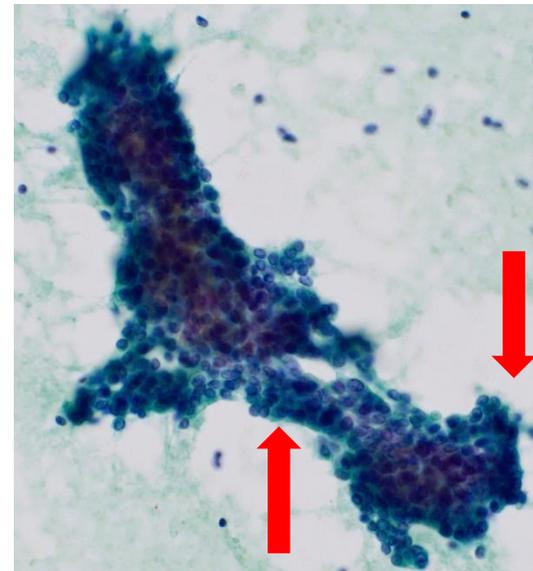
索状



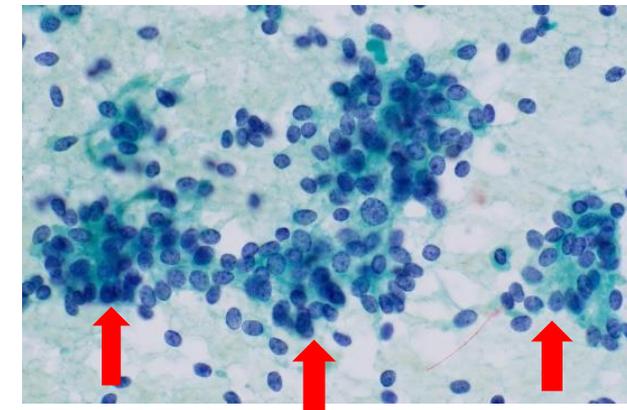
索状



索状

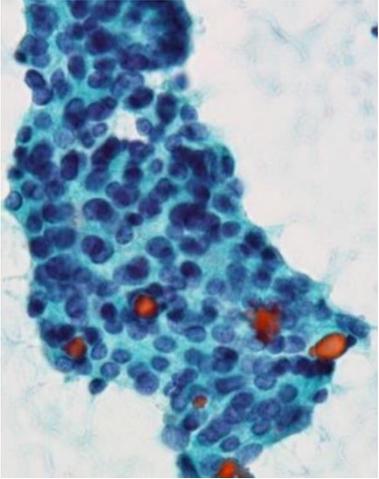


小濾胞状集塊



血管結合織の有無を丁寧に観察し、充実性集塊（島状増殖パターン）と濾胞状集塊を鑑別することが重要！

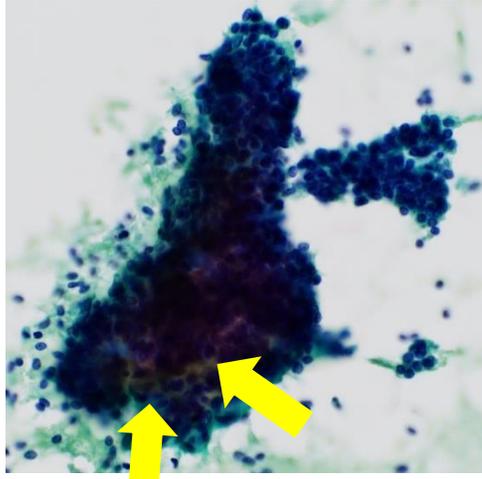
隈病院 鈴木彩菜技師から提供



血管結合織の介在なし

充実性集塊（島状増殖パターン）

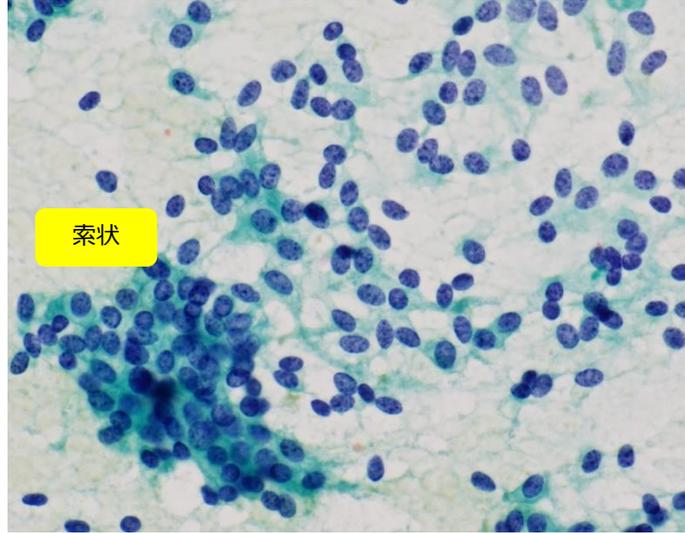
提示した写真



血管結合織の介在

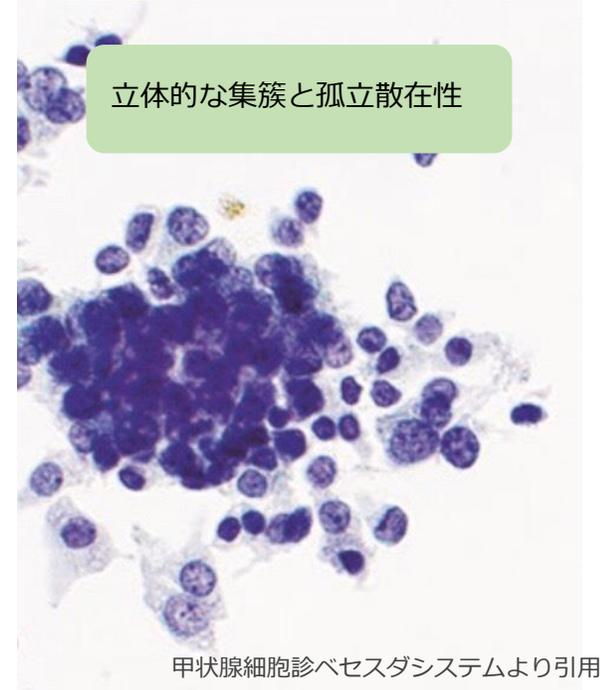
小濾胞状集塊

小集塊と裸核状細胞



提示した写真

疎な結合性（充実性増殖パターン）



甲状腺細胞診ベセスダシステムより引用

疎な結合性とは、集塊をつくらないという意味であり、集簇の大きさは関係ない！
今回の症例では、明らかに、このような疎な結合性は認めなかったため、裸核はアーチファクトではないかと思われた。濾胞性腫瘍や副甲状腺腫などで裸核が認める場合が多い。

細胞像まとめ

- 細胞量が比較的多く、重積性を示す細胞集塊、小集塊、孤立散在性～裸核状がみられた。
- 索状（太い）が比較的多く**、濾胞状集塊も一部みられた。〈明らかな充実性集塊（島状増殖パターン）、疎な結合（充実性増殖パターン）はなし〉
- 類円形から紡錘形核を有する。
- 核形不整は乏しく、比較的均一である。
- 核クロマチンは細顆粒状～顆粒状で増量している。
- すりガラス状核、核内細胞質封入体、核溝など乳頭癌に特徴的な核所見はみられない。

迷ったときはココを見ろ！

標本全体を通して**索状構造（太い）**が多数みられる



標本全体にみられるということは、結節内での低分化成分の占める割合が高いということで低分化癌を疑う！

低分化成分である索状・島状・充実性増殖パターンから採取された正確な細胞像の把握

結語

- 甲状腺低分化癌の1例を提示した。
- 高分化癌を伴う低分化癌の症例において核所見では両者の鑑別が困難であることが多い。
- 低分化癌の特徴的な細胞所見が確立されておらず、**低分化成分（STIパターン）の出現様式・量**で推定せざるを得ないため、同様な出現様式を示す他病変との鑑別が重要である。

索状増殖パターン → 低分化癌・乳頭癌・濾胞性腫瘍
充実性増殖パターン → 低分化癌・髄様癌・未分化癌・乳頭癌

- 細胞診における低分化癌の正診率の向上と過剰診断・回避のために、低分化成分の細胞像を、十分理解する必要がある。